



ぼらんていあ通信

12月号
通巻 No.481

発行 / NPO法人 相模原ボランティア協会 2021年12月21日

連絡所 〒252-0236 相模原市中央区富士見 6-1-20 あじさい会館・中央ボランティアセンター内

TEL/FAX: 042-759-7982 Eメール: sagamiva@feel.ocn.ne.jp HPアドレス: http://sagamiva.info/

ほかほかふれあいフェスタ2021障害者週間キャンペーン

11月27日(土) サンテック相模大野で開催 演じる人も観る人も楽しく、賑やかに!!

国際障害者デー(12月3日)から、障害者の日(12月9日)までを、障害者週間と定め、障害者福祉への理解を深め、障がい者の社会参加促進を目的としている。

ほかほか実行委員会では、今年も障害者週間に先立ち、ほかほか冬バーションであるキャンペーンを、例年通り小田急相模大野駅北口サンテック相模大野で開催。時期だけに特設ステージに陽差しが差し込まず、時に北風が吹き込んでくる。それでもボランティアを含む関係者の皆さんが10時から関連団体のパネルの展示設置など準備作業を始め、予定通り12時に催しが始まった。

開会の辞で、高橋功実行委員長が「障がいのある人ない人がお互いに尊重し、支え合う共生社会を目指して、ほかほかふれあいフェスタ2021障害者週間キャンペーンを開催します。多彩な演目をどうぞ最後までゆっくゆっくとお楽しみください」と挨拶された。

参加団体

☆車椅子ダンス

☆銀河3世バンド

☆ヒップホップダンス

☆チヨップスティックス

☆よさこいソーラン

☆大道芸人TAKUMI

☆生活介護事業所

「のびやか」



*車椅子ダンス

黒いTシャツに赤い半袖Tシャツを重ねた揃いの恰好で、車椅子の人はオレンジ色のボランティアの人は水色のひらひらを手首に巻き、2人一組で総勢10人が「サザエさん」では一列に、「野に咲く花のように」では、田型に、曲ごとにフォーメーションを変え、微笑みを交わしながら、ぐるぐる回ったり手を取り合ったりして、伸びやかに優雅に曲ほど披露。傍らには平成7年以来代表を務めている古谷野さんのやさしい眼差しがあった。



*銀河3世バンド

県立相模原中央支援学校の先生方9人による演奏。渡邊先生の呼びかけで結成され、人は変われど10年目を迎えたことで、ウクレレ、キーボード、エレクトロニクスなどで構成。トナカイの角を頭につけたボーカルの女性が進行役。「やまのくに」包まれたなら「負けないで」「津軽海峡冬景色」などなじみのある曲を披露。



「やまのくに」包まれたなら「負けないで」「津軽海峡冬景色」などなじみのある曲を披露。

*チヨップスティックス

相模原中央支援学校の先生方によるバンド演奏。「なだめろっこ」をシャブス風に演奏。沖縄のともろこし畑に風が吹き抜けていく様をイメージしながら心地よく聴けた。

*ヒップホップダンス(SNDF)

倉増さん率いるダンスグループによるヒップホップダンス。チビツから高校生までが、二人組や三人組でキレキレのダンスを披露。人垣が増え踊る子ども達の姿が見えにくいほどになった!「イベントは久しぶりなので楽しかった」と口を揃えて感想を述べていた。



*チヨップスティックス

相模原中央支援学校の先生方によるバンド演奏。「なだめろっこ」をシャブス風に演奏。沖縄のともろこし畑に風が吹き抜けていく様をイメージしながら心地よく聴けた。



次ページに続く

★やわいんーらん (相模原やわいん合同団)

踊り子かまエーの掛け声で特徴のある衣装を身にまとい、たメンバーが、ドッコイシヨ、ンーラン、ハイハイと鳴子を打ち鳴らしながら威勢のいいーらん踊りをステーション一杯に繰り広げる。最後は、大旗が舞つ中で全員による迫力満点の総踊りを披露。会場は大盛り上がりとなった。



★大道芸人AKUMIさん

相模原市公認のパフォーマーであるAKUMIさんは1年半ぶりのイベント登場だそう。手がかじかんでパフォーマンスに影響しないか心配するくらい寒々としていたにもかかわらず、巧みな話術で寒さを吹き飛ばし、カップの中のダイスを数個重ねタワーのように立てる技を披露。最後は揺れ動く板の上でシャクリングをやってのけるまでには、観る者はハラハラときどきのじこっで、成功した時には思わず「いいーと感動し拍手喝さいを送った。



閉会の辞では、鈴木秀美副実行委員長が「来年も元気においでできるように楽しみにしましょう」と呼びかけ無事幕を下ろした。

ボランティアさんたちが、一生懸命にキャンペーンの主旨などが入った配布物を通行人に手渡していた。また、生活介護事業所のびやかさんの手工芸販売コーナーには、大勢の人が集まって盛況だった。(山崎)



市内イベント取材!

第13回「かがみハート展」開かれる!

〜詩と絵画の「コラボレーション」〜

共生社会の実現を目指して 相模原市民ギャラリー (11月25日〜29日)

精神に障がいをかかえる方が紡ぎだした詩を題材に、画家や幅広い年齢の人々が絵を描いて、その詩と一緒に展示する「かがみハート展」がJR相模原駅ビル4階の相模原市民ギャラリーで開催された。

早速初日(13時)に取材に訪れてみた。詩をしっかりと読み込んで絵画に目を移し、じっくり鑑賞する。詩のイメージそのままが絵になっていて分かりやすいものから、イメージの飛躍でどう捉えたらいいのかしばらく考えてしまうものもあったが、それはそれで楽しく鑑賞できた。

主催しているかがみハート展実行委員長の三好一郎さんと戸田みどりさんに、お話を伺った。「毎年、70位の詩が集まります。定着したファンの方もいて期間を通して大体1000人位の方が来場。日本画は戸田みどりさん、油絵は成田禎介さん、水墨画は田澤伯堂さん、松尾好高さんが指導してくれています。今年の特徴は市内の小山中、大野台中、上溝中、上溝南中の生徒さん達が参加し絵を描いてくれたことです。暗い詩でも明るく未来に向かうような心がけて描いてくれています。ハート展を長く続けて障がい者への理解が深まり共生社会の実現へと繋がらねばと願っています」

当日の作品の全手を掲載している冊子の表紙や挿絵も担当されている戸田みどりさんは「ロウソク阻害されていると感じていただけ、心の中を理解してくれているとわかり嬉しく喜んでいる方もいます。この素晴らしい企画がいつまでも続いて欲しいですね」と話されていた。(山崎)



とある詩の抜粋より
弱さをさらけだせぬ勇気を持ちたい
そして弱い人に寄り添える人になりたい



左端が三好一郎さん (精神障がい者仲間会 あしたば会会長)



「三匹の猫と女の子」 絵 戸田みどりさん

1月の記念日は?

小倉義男

1月12日、スキーの日です。1911(明治44)年1月12日、オーストリアのレルヒ少佐が新潟県上越市で高田陸軍歩兵聯隊の青年将校たちにスキーの指導を行い、これが日本で初めて行われたスキー指導だったとされ、これを記念してスポーツ関連事業を展開しているミスノ直営店・エスポーツミスノが記念日に制定。当時雪道の移動は歩きだったので、スキーはとて早く移動できるので驚いたそうです。 小倉画



市内活動グループ訪問記



社会福祉法人「らっく」



前日の雨が嘘のように晴れ渡った12月9日(木)広報委員一人でおじゃましました。場所は北里通りの麻溝台入口信号から通称たまご街道に入り、2つ目の麻溝台の丁目信号から相模原公園方向へ、角のコンビニの並びにあります。

理事長の鈴木純恵さんと施設長の鈴木拓也さんにお話を伺いました。開所は2009年で少しずつ地域に根を張り寄りかかれる大樹になれるように今までもこれからも努力を重ねているそうです。

多機能型事業所として就労移行支援(2年間という期限を設けて、一般就労を目指す事業)・就労継続支援B型(期限を設けずに、生活リズムをつけるなど、個々の目的に合わせて支援する)・生活介護(介護が必要な方に対する通所サービス)の3つを運営しています。定員は60名。1日平均50名くらいの方が利用しています。1番は精神に障害のある方への支援ですが難病や発達障害、高次脳機能障害の方の支援もしています。



理事長の鈴木純恵さん

ラストワンAMとチャリティショップらっくを運営して障がい者の方が、働きながら一人ひとりが「コツコツ」ステップを踏んで、出来ることを少しずつ増やして行って生きがいを持っていくように就労を支援しています。利用者の立場に立ったサービスを提供して「出来る」という強みをみつけ



イラストレーターの中野ひろみさんの作品。らっくの表玄関風景

てデザート作り、PC・事務作業、清掃、洗濯、サポートなど利用者の持つ能力に合った作業を利用者中心で行えるように取り組んでいます。

らっくの開所については理事長である鈴木純恵さんが北里大学病院精神科の看護師として勤務していたとき、患者さんが病院を離れたあとの行き場所、その人に合った働き場所として精神障がいの方の通所施設を作りたいという思いが強くなったそうです。立ち上げるのは大変でしたが地域との接点として食事の出来るころにチャリティショップを作りました。お客さんからは「イキイキしているね」「雰囲気がいいいね」という声も聞けるそうです。

心がけているのは「常に」利用者の視点でものを見ること。利用者が動きやすい仕組みにすること。その人のペースで作業が続けられるようにすることなどです。

最後にチャリティショップを覗かせていただきました。寄付して頂いた衣料品や日用品など様々な商品が所狭しと置かれ格安の値段で販売されています。不要になった品物を持ち込んで来た方もいたりして店内は賑わっていました。

て自信が持てるように就労を支援していきます。ラストワンではフロアーとキッチンに分けて作業を担当し、チャリティショップでは管理・接客・販売などに分担して作業をします。また、店舗を支える裏方として



所狭しと並んでいる販売品。クリスマスのディスプレイも見えます。

皆さんも捨てがたいと思われるような不用品がありましたら持ち込んで寄付してみてください。そしてラストワンもお昼時で混雑している様子でした。お忙しい時間におじゃまわせて頂きありがとうございます。(石関、植野)



*社会福祉法人 らっく

理事長 鈴木純恵

TEL 0427-053628

相模原市南区麻溝台2-6-31

TEL 0427-053621

ボランティア協会も

「さがみはらSDGsパートナー」として登録されました!

相模原市が、SDGsの普及啓発に取り組んでいる企業・団体等を「さがみはらSDGsパートナー」として登録する制度で、ボランティア協会もパートナーとして登録されました。

11月に、協会の活動をまとめた登録申請書を提出し、12月10日に承認され、市のホームページに公開されています。

https://sdgs.city.sagamihara.kanagawa.jp/partner/ (業種別検索の「NPO・NGO」からご覧いただけます) *詳細は来月号に!



12月11日(土) 定例理事會

(理事7名 オフザーバー1名出席)

1、報告事項

〈広報委員会〉

・ぼらんていあ

ボラ通12月号は12月21日印刷・発送

1月号には会長挨拶を掲載予定

・情報部会

ホームページの掲載作業の担当割り振り決定

〈HC委員会〉

運転者交流会開催に向けた準備担当割り振り

〈事務局委員会〉

新規運転登録者に対する対応フローの説明

〈講座検討委員会〉

春講座の細部・広告対応検討 夏講座の概要意見交換

〈傾聴委員会〉

新規利用者の担当割り振りを検討

2、審議事項

(1) 2022年4月開催予定のさくら祭りへの参加について協議

(2) 来月1月15日に理事とDVD制作実行委員会メンバーで協会の将来像に関する意見交換会議を開催予定

(3) SDGsパートナー登録が完了したことを確認

(4) 次期通常総会の準備スケジュールについて確認

(5) 12月25日にあじさい会館の窓カラス作業に伴う事務局臨時休業の検討

次回理事會 1月15日(土) 10時より



相談無料

予約不要

相模原市社会福祉協議会主催
さがみはら 女性のための
なんでも相談会

女性のつながりサポート事業について

長引くコロナ禍により社会環境は大きく変化しました。特に女性への影響は大きく、失業や減収、DV相談や自殺者数の増加といったことが背景にあり、相模原市社会福祉協議会（以下、市社協）という）では困りごとを抱えている女性へのサポートに取り組んでいます。

不安な気持ちや困りごとを話してもらえなかつた、相談先や必要な情報につながるように「さがみはら女性のためのなんでも相談会」を3区で8回開催いたします。弁護士や就労支援等の専門職に相談に関わってもらい、話をしやすいように女性のスタッフが相談を受けています。

相談に来た方からは、生活費の不安、家族関係の心配ごと、健康の不安など多岐にわたる悩みや不安についての話がありました。買い物や通勤帰りに通りがかり、来所される方も多く、話をして気が楽になったと言って帰られる方もいます。

相談いただいた方には、市内の協力団体やSDGsパートナー等様々な方達から寄せられた食料品や日用品のお渡しもしております。

また、市社協や各まちづくりセンターや公民館等に設置している市社協の団体支援窓口では生理用品を無償配布しています。受け取られた方からは「やりくりをするなかで出費がかさむものなのでありがたい」といった声も聞いています。

社会や人とつながることが難しい状況にある方も多くいますが、この事業がつながりのきっかけとなれることを願っています。

お問い合わせ

社会福祉法人 相模原市社会福祉協議会

☎042-765-7065

相談会、配布窓口等の詳細は、
こちらをご確認ください。



おめでとうございます！

日々のボランティア活動に対して、今年度も協会から3名の方が！



相模原市市民の集い社会福祉功労者に杉本榮治さんが、相模原市社会福祉協議会顕彰者に渋谷久美さんと堀一恵さんが表彰されました。

市長表彰受賞ごめたろ



市長表彰を受けるほど
の活動はしていないと思
うのですが、順番のこと
で有難く受けさせて頂き
ました。

思い起せば十年余り前にカルチャースクールで出会った会社の先輩の誘いでボラ協に入り、主としてハンディキャブに携わりました。現在ハンディキャブの最大の課題はボランティアの確保で、その為ポイント制度を創り募集活動を行っていますが、まだ充分とは言いがたい状況です。ボランティアは人の為ならず、人は趣味だけでは生きてゆけない様な気がしています。

表彰されたお話し



渋谷 久美

この度は思いがけない表彰のお知らせに身に余るほど恐縮しております。中学生の時から変わらぬ私の私ですが、一緒に活動する皆様が温かく受け止めてくださるおかげで結婚、育児で



ブランクが15年位ありましたが中学生の頃からファイフの現在まで楽しく続けております。

冊子で見かけた「ボランティア」の文字に格好良きを感じ学校、部活以外に何か个性的なことをしたいとボランティアセンターを訪れ、脳性麻痺を持つ同世代の方と町田や原宿、渋谷、横浜などに保護者抜きで遊びに行く活動を紹介していただいたのがきっかけでした。その中で感じた不向きや流行の話題で盛り上がる楽しさは私が交通バリアフリーやノーマライゼーションを考える原点となりました。

高校生の時にボラ協に入会。当時の事業委員会や実行委員会で経験した異世代の方と何かを作り上げる楽しさは今も健在。現在は、理事会でほかほかふれあいフェスタに企画しています。また、高校時代に参加した社協のヤングボランティアスクールでは、人数の多さにボランティアに関心のある高校生は自分だけではなかったんだ、と嬉しくなると同時に出会いの素晴らしさを体験。進路を目標と大きなきっかけにもなりました。

10代20代の頃に参加したボランティア活動を始めるきっかけのひとつ感じたことのエッセンスと、2019年の台風の際に津久井3地区と千葉県富津市へ災害ボランティアに参加をした経験が講座検討委員会で練っている内容に活かされているように思います。「これから」お会いするお話しをコメントと一緒に自分も他の方も自然体で長続きできる

活動となるようボラ協の事業もほかほかの企画に携わっていきたいと思います。今後ともご支援をよろしくお願い致します。

皆々のお出掛けを大切に



堀 一恵

この度の受賞、光栄に思っています。会長はじめ、いつも温かく見守り支えて下さっているボラ協の皆さまのお陰だと心から感謝申し上げます。

私は事務局員募集の記事を見て応募し、以来事務局員として活動しています。

事務局の仕事はHCCの予約・問い合わせなどの電話対応・新規入会希望者のご自宅訪問・運転ボランティアさんとの運行連絡など、緊張しながらも楽しく勤務させて頂いております。

これからも皆さまとの出会いを大切に、歩んでいきたいと思っています。

今後とも宜しくお願い致します。



ご寄付を

ありがとうございました

皆様のご寄付は当協会の運営に有効かつ大切に使用させていただきます。

<11月の寄付者>

古矢野 榮 様・伊藤 達也 様

その他 10 名の方からご寄付をいただきました。

<11月の寄付金>

総額 74,600 円でした。



ボランティアさん募集！

①知的障がいのある方の余暇支援

内 容 クリスマス会等のイベントや交流会、ボウリングや写生会等のお楽しみ企画の参加・補助
 ※毎月、内容が変わります。

日 時 月1回（主に、日曜日の半日もしくは1日）

場 所 あじさい会館 その他

依 頼 者 あじさい青年学級
 （知的障がいのある成人の方の余暇支援団体）



☆①②とも、どなたでもご参加いただけますので、気軽にお申込みください。

連絡・問い合わせ先

相模原ボランティア協会あじさい連絡所

電話 042(759)7982

相模原市社協 中央ボランティアセンター

電話 042(786)6181

FAX 042(786)6182

メール svc@sagamiharashishakyo.or.jp

②高齢者・障がい者施設での麻雀のお相手

内 容 通所者の方々と交流しながら麻雀

日 時 毎週金曜日 午後1時30分～3時30分
 ※月1回～毎月の活動が可能な方

場 所 デイサービスセンターほっぴ
 （中央区陽光台7-10-14）

相模原ボランティア協会 1月の予定

日	時間	内 容
11(火)	13:00～	広報委員会・ぼら通部会
13(木)	10:00～	DVD制作実行委員会
14(金)	10:00～	傾聴委員会
	14:00～	講座検討委員会
15(土)	10:00～	定例理事会
	13:00～	総合企画特別会議
16(日)	10:00～	HC委員会
22(土)	13:00～	事務局委員会
24(月)	13:30～	新春ボウリング大会実行委員会
	13:00～	ぼら通1月号印刷
25(火)	13:00～	ぼら通1月号発行



《今月のイラスト
 ……メリークリスマス♪》

山口尚美画

事務局からのお知らせ

▼臨時休業

あじさい会館改修工事のため事務局は25日(土)を臨時休業とします。

▼年末年始のお休み

事務局は12月29日(水)から

1月3日(月)までお休みとなります。

新年は1月4日(火)から業務を開始します。

よろしくお願い致します。

編集後記

早や師走。少しは大掃除もこなしては。今年もコロナであったという感じがします。

暮れからお正月にかけては、どうしても集まりたくなります。マスクは慣れてきたのでいいのですが、外出おしゃべりができるようになって欲しい！

来年に期待したい。平和な年でありますように。

(杉)

